

# 教科書展示会意見・感想

## 1 教科書採択に関する意見

- (1) 理科中心に教科書みさせていただきました。各社工夫をさせています。今回の学習指導要領によりあっている教科書の採択を望んでいます。本日はありがとうございました。
- (2) 中学校公民教科書を読みました。自由社の教科書が「第一章個人と社会生活」の冒頭で「第1節家族の中で育つ私たち」を置き、「家族は、社会果団の中で最も小さな単位の共同社会」として、家族の役割を書いているのは大変良い。家族が崩壊しつつあると警鐘がならされている中でこのような教科書で学ばせたい。教育委員各位の一考を問う。嘘がバレている。歴史教科書では山川出版社が「慰安婦」を書いた P247 のは見識を疑う。このような教科書は採択してならない。
- (3) 中学校の歴史教科書で一発不合格になった自由社のものがあれば、比較できるので、是非それも公開してもらいたいと思いました。あらゆる教科でカラー刷で楽しいのですが、どれを使うのかで子供たちはかなり影響を受けるなあと感じた。
- (4)
  - ・ ホライズンだけ大判であるが文字数・情報量が多く他の教科書より詰め込んでいる。
  - ・ 書き込みスペースのある教科書は使いやすいと思う。
  - ・ 新しく出した、ブルスカイはオーソドックスな構成で使いやすいそう。
- (5) 理科はどの会社も図や写真がきれいで驚きました。(令和 3 年用)。特に啓林館は写真に迫力があり興味をひかれます。東京書籍も写真はきれいですが、教科書のサイズが大きすぎる気がします。
- (6) 防災と人権に関心があり、記します。地理と公民を見させていただき、台風 19 号のこともあり防災がより切実に思いました。中でも日本文教出版は片田敏孝先生が関わっておりよいと思いました。また、公民では 1 社だけ実物の点字を掲載しており、より人権に配慮していると思いました。
- (7) 中学美術。色相環の部分が日本文教、光村図書はオレンジ色の発色がよくないと思う。開隆堂と日本文教は大判化で読みやすい
- (8) (歴史) 学び舎に、「従軍慰安婦」こそでないが、思わせる表現になった。そして新入りの山川出版に従軍慰安婦が復活した。
- (9) 全体的に難しくなっていて、ついていけなくなるのではと心配です。コロナの影響で遅れている感じがあり、マンガ、イラストが多くスモールステップで進んでいくものを望みます。保体、技術分野、家庭分野、音楽、美術は違いがよくわかりません。見やすくわかりやすいものが良いと思います。美術で文教学院大のデザイン、根津神社の写真が載ってるものが印象的でした。
- (10) 中学校の英語について、各社小学校からの連携をはかっているよかったです。特に開隆堂はマンガ形式で分かりやすく導入していた。
- (11) コロナの影響により、教育現場においては厳しい状況が続いておりますが、学校生活再開に伴い、子供たちにより良い教科書が届けられることを願っております。
- (12) 中学校新教科書、社会(歴史と公民)を主に見ました。育鵬社、自由社の教科書は偏りがあり、文京では使用しないでいただきたい。歴史では、神話にみる国の誕生物語、三種の神器など現天皇の行事につながるもので、歴史に加えるのは教育的でない。公民の教科書も憲法では改正の記述は必要でしょうか？
- (13) 中学技術
  - ・ 教育図書・・・技術部門のハンドブックは「教科書の題材に合わせていい」といった書き方があるが、教科書に対応したページが書いていないため扱い辛く感じる。とても重い。
  - ・ 東京書籍・・・自己評価かが細分されすぎているため評価し辛い。パラパラ漫画はよい。

- ・ 開隆堂・・・最も軽く感じた。また東京銀器が掲載されており、文京区で働くものとしてはとても嬉しく思う。
- (14) ・ 中学国語（光村） 昔からの題材が多く安心して読めました。
- ・ 中学家庭（開隆） LGBTに関する題材の取り上げ方が良かったです。
  - ・ 中学理科（学図） ラストページをホワイトボードにできるアイデアが秀逸でした。
- (15) 一部しか見ていませんが、非常にわかりやすく改定されていると思いました。
- (16) 帝国書院の中学校公民の教科書は子どもの権利に関する記述がほぼなくあまり良くないと思った。啓林館の数学がうしろの方が横向きとなっていて、使い辛そうであると思った。東京書籍の英語が他のものより少し大きく気になったが大きい分見やすくなっているのではないかと思った。理科も同様に、大きくて目立ったので気になってみたが、写真がきれいで、また横に大きいよりは持ちやすいのではないかと思った。
- (17) 出版業にたずさわるものです。毎年各社さまの工夫のあとが感じとれ、大変勉強になります。
- (18) MOUSA 1, 2はよくまとまっていて見やすい。
- (19) 学び社『ともに学ぶ人間の歴史』については、特に戦中戦後史の範囲の内容・記事が些か悲劇的なものに偏っている印象を受けました。勿論、戦争の惨禍、現代社会の諸問題を取り上げることで、過去を省み、現代を見つめなおす観点では重要であるが、こうも悲観的内容が多いと授業や自主学習において、生徒を暗澹たる気持ちにさせるのは宜しくないと感じました。（「歴史を楽しく学ぼう」が皮肉に聞こえるほどには）戦中戦後の「罪」ならず、「功」も伝えられるような教科書を、作る側も採択する側も心がけてほしいです。（もちろん、教授する先生方も）
- (20) 啓林館中学校理科の教科書は探Qシートがついており良いと感じました。

## 2 展示に関する意見・感想

- (1) 現行教科書と比較して見たかった。展示会場でも見られるようにして貰いたい。
- (2) 開場9時と決まっているので開けておいてもらいたい。コピーはできるようにしてもらいたい。都の教科書センターではコピーできる。
- (3) 来場者に広く使ってもらう机が出せないか。
- (4) 展示会利用は5度目だが、大きい机を要求したらようやく出してきた。
- (5) 教科書をゆっくり読める環境でいつも利用させていただいています。
- (6) 一室を教科書採択のみで使用でき、場所も静かで集中しやすい環境でありがたいです。

## 3 その他

- (1) ゆっくりと拝見することが出来、とても参考になりました。ありがとうございました！
- (2) ありがとうございました。